

企画部

(予 算 額) (決 算 額)

企画総務課

I 一般管理費

1 関西広域連合運営事業 50,879 50,879 関西広域連合の運営に関する経費を負担した。

II 企画総務費

1 企画事務事業 28,041 19,805 国の施策及び予算に関する提案・要望を行った37項目のうち10項目について制度の創設・改善や予算確保につながった。

2 コスモパーク加太対策事業 488,205 486,464 コスモパーク加太における県土地開発公社所有地の一部を県が賃借し、企業用地及び防災対策用地等としての土地の利活用に取り組んだ。また、企業用地及び公共施設用地としてコスモパーク加太の土地の一部を売却した。

III 計画調査費

1 県立医科大学跡地利用事業 13,707 13,707 「和歌山県立医科大学跡地利用基本計画」に基づき、県立医科大学跡地を、ホテル・商業施設などを営業している大和ハウスリアルティマネジメント（株）に貸付け（賃貸借期間：平成15年6月から50年間）を行うとともに、「国有資産等所在市町村交付金法」に基づき、和歌山市に対し交付金の交付を行った。

2 データ利活用推進事業 44,867 42,672 本県の産学官におけるデータ利活用を推進するため、和歌山県データ利活用推進センターの運営やシンポジウムの開催、コンペティション等を実施した。

文化学術課

I 一般管理費

1 県民文化会館機器整備事業 91,350 91,199 和歌山県民文化会館を安全・快適に利用するため、小ホール音響設備等を更新した。

2 文化振興事業委託事業 72,000 72,000 和歌山県文化芸術振興条例に沿った文化芸術活動の振興を図るため、県内文化施設等において、県民の芸術鑑賞及び文化活動への参加機会を提供した。

3 旧和歌山県議会議事堂管理事務委託事業 7,165 6,113 旧和歌山県議会議事堂の管理事務を岩出市に委託した。

II 諸費

1	和歌山県文化関係表彰事業	3,827	2,976	本県の文化の向上発展に顕著な業績と功労のあった者に文化表彰等の表彰を行った。
2	和歌山県美術展覧会・ジュニア美術展覧会開催事業	18,179	18,107	第77回和歌山県美術展覧会・第9回ジュニア美術展覧会を開催し、本県の美術文化の振興を図った。 ・期間 令和5年11月15日～12月24日 ・会場 本展（和歌山県立近代美術館・和歌山県民文化会館）、橋本展（和歌山県立橋本体育館）、上富田展（上富田文化会館）、新宮展（丹鶴ホール） ・部門 （県展）洋画、日本画、書、写真、工芸、彫塑、華道（ジュニア県展）絵画、書、立体
3	文化芸術地域活性化事業	5,247	3,444	本県が誇る芸術家や名匠の文化・技術に触れる機会を提供するため、文化表彰等の受賞記念事業を開催するとともに、（一財）地域創造との共催により和歌山県公共ホール創造ネットワークモデル事業を実施した。
4	紀の国わかやま文化祭を契機とした文化芸術のさらなる発展・継承事業	3,097	2,310	紀の国わかやま文化祭で築かれた文化団体間の交流・活動の継続、障害者の芸術活動への参加、青少年の文化芸術への意識向上を目的に、「きのくに文化月間」の実施及び世界的、全国的に評価を受けた小中高校生等を表彰するジュニア文化表彰を実施した。
Ⅲ 計画調査費				
1	大学の地域貢献支援事業	2,200	1,775	平成13年8月に大学など県内の高等教育機関により設立された「高等教育共創コンソーシアム和歌山」が行う大学の教員による和歌山県の活性化のための共同研究等に補助した。
2	和歌山大学南紀熊野サテライト運営支援事業	3,769	3,769	紀南地域の高等教育環境の向上を図るため、県、和歌山大学及び紀南地域の市町村などで構成する和歌山大学南紀熊野サテライト連携協議会を通じ、和歌山大学が情報交流センターB i g ・ Uに開設した和歌山大学南紀熊野サテライトの運営を支援した。
Ⅳ 私立学校費				
1	私立学校振興事業	4,028,380	3,869,014	私立学校の指導育成及び私学教育の振興を図るため、私立学校、私学団体等に対し助成した。

事業名	金額	内容
私立高等学校等経常費補助金	2,834,999	教育水準の維持向上と保護者負担の軽減 高 校 9校 1,492,580 小学校 2校 ・ 中学校 7校 918,219 幼稚園 11園 424,200

事業名	金額	内容
私立幼稚園等預かり 保育推進補助金	24, 272	多様な預かり保育を実施している私立幼稚園等に補助金を交付 12園 24, 272
私立幼稚園障害児教育 教育費補助金	10, 976	障害児教育の振興及び保護者負担の軽減 8園 10, 976
私立専修学校等運営 事業費補助金	2, 950	教育水準の向上及び修学上の経済的負担の軽減 5校 2, 950
私立学校関係団体教育 研究事業費補助金	1, 174	私学団体の振興 4団体 1, 174
日本私立学校振興・ 共済事業団補助金	13, 950	私立学校教職員の福祉増進
私立学校教職員退職 金社団補助金	38, 305	私立学校教職員の福祉増進
私立学校電気料金高 騰対策支援補助金	11, 669	電気代の高騰により大きな影響を受けた私立学校に電気代の一部を支援
高等学校等就学支援 金	784, 517	保護者の授業料負担の軽減
私立専修学校授業料 等減免事業補助金	98, 099	低所得世帯の授業料等負担の軽減
私立幼稚園教員人材 確保支援事業費補助 金	948	幼稚園の教員確保を支援するため、教員の給与改善に必要な経費を補助 1園 948
幼児教育の質の向上 のための緊急環境整 備事業費補助金	790	設備整備及び新型コロナウイルス感染症対策に要する経費を補助 3園 790
園務改善のための I C T 化支援事業費補 助金	490	幼稚園教職員の事務負担の軽減及び教育の質の向上のため、I C T 環境整備に要する経費を補助 1園 490

事業名	金額	内容
幼児教育の質の向上のためのICT化支援事業費補助金	1,461	幼児教育に係る資料の電子化に必要なICT環境整備に要する経費を補助 5園 1,461
和歌山県高校生等奨学給付金（奨学のための給付金）	42,295	低所得世帯を対象に授業料以外の教育に必要な経費を支給
マイナンバー利用事務システム保守	1,122	マイナンバー利用事務システムの運用・保守に要する経費
指導育成のための事務費等	997	学校法人及び私立学校指導に係る事務費

（前年度繰越分）

1 私立学校振興事業 18,060 8,019

こどもの安全対策として送迎用バスへの安全装置等の導入に必要な経費を補助した。

事業名	金額	内容
こどもの安心・安全対策支援事業補助金	8,019	送迎用バスへの安全装置等の導入に必要な経費を補助 17園 8,019

国際課

I 諸費

1 語学指導等外国青年招致事業 15,677 14,051

2 友好（姉妹）提携等交流推進事業 28,230 25,015

3 和歌山県国際交流センター維持運営管理事業 40,255 40,255

4 渡航事務受託事業 31,580 29,797

5 アジア・オセアニア高校生フォーラム事業 9,294 9,294

国際化社会に対応するため、外国青年等を招致し、外国語教育の充実、地域の国際交流の推進を図った。

友好（姉妹）提携や覚書等に基づき、観光・経済などの幅広い分野で交流を深め、相互の交流を促進した。

国際交流や国際協力活動の拠点である国際交流センターの管理運営を、指定管理者である（公財）和歌山県国際交流協会に行わせた。

海外渡航者に対して正確かつ迅速に一般旅券を発給するとともに、海外情報を収集し、正確な情報を提供した。

グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、アジア・オセアニアの国と地域の高校生及び県内外の高校生と共に世界共通の課題について、意見交換・プレゼンテーション等を行った。

6	雄飛を誓うプロジェクト ～第2回和歌山県人会世界大会～事業	52,996	52,901	海外で活躍する和歌山県人を通して、海を渡った先人の志を学ぶとともに、移民県としての理解を深め、世界を身近に感じることもできる機会を創出した。
7	四川省友好提携締結記念事業	3,139	1,984	令和4年1月に友好県省関係を締結した中国四川省と、次世代を担う青少年交流を行うとともにファムトリップの受入れを実施した。
8	ガリシア州との姉妹道提携25周年記念事業	19,380	18,144	熊野古道とサンティアゴ巡礼道との姉妹道提携25周年を契機とした共同事業を実施し、ガリシア州との関係強化や集中的なプロモーションを実施した。

調査統計課

I 統計調査費

1	労働力調査事業	11,787	11,409	雇用・失業対策等の基礎資料を得るため、国民の就業・不就業の状態や、就業者の産業別構成がどのように変化しているのかなどを調査した。
2	家計調査事業	21,914	20,639	家計収支の実態を明らかにするため、2人以上の世帯及び単身世帯の収入・支出並びに2人以上の世帯の貯蓄・負債等を調査した。
3	毎月勤労統計調査事業	14,180	14,115	景気判断や各種政策決定等の資料を得るため、建設業・製造業・サービス業等主要産業について、労働者の賃金、労働時間及び雇用の実態を調査した。
4	統計データ利活用推進事業	8,965	8,189	統計データを活用した在宅医療の偏在等に関する研究や統計データ利活用に関する研修会を行った。
5	令和5年住宅・土地統計調査事業	55,930	54,885	住宅及び土地の現状等を把握するため、その保有状況及び世帯の居住状況等を調査した。
6	2023年漁業センサス事業	12,725	9,447	漁業の基本的生産構造及び漁業生産の背景を把握するため、漁業の経営体、従事者数等を調査した。

デジタル社会推進課

I 企画総務費

1	行政情報化推進事業	50,304	49,280	地方公共団体間を相互に接続する行政専用ネットワークである総合行政ネットワーク（L G W A N）の安定運用を行った。
---	-----------	--------	--------	---

II 計画調査費

1	情報交流センターB i g ・U運営管理事業	188,090	186,734	特定非営利活動法人和歌山I T教育機構を指定管理者として、情報交流センターB i g・Uの管理運営を行い、I C T人材育成・普及啓発・産業支援等の業務を行った。
---	---------------------------	---------	---------	---

2	防災・減災FMラジオ中継局運用保守事業	10,101	9,906	大規模災害時等の情報伝達手段の確保とラジオの難聴解消のため、整備した県内6箇所のFM中継局の運用・保守を行った。
---	---------------------	--------	-------	--

地域政策課

I 計画調査費

1	地域政策推進事業	13,915	13,149	振興局が地域振興の拠点機能を発揮するために、管内で地域づくりに積極的に取り組む民間団体等に補助を行った（7振興局 26事業：補助額合計 13,050）。															
2	地域づくり活動支援事業	8,618	6,242	地域資源を活かした地域づくりを促進するため、アドバイザー派遣や研修交流会等を行った。															
3	わがまち元気プロジェクト支援事業	10,830	8,024	地域固有の資源を核とした魅力のある地域づくりの推進に取り組む市町村等へ補助した。 <table><tr><th>市町村名等</th><th>事業名</th><th>金額</th></tr><tr><td>御坊日高教育旅行誘致協議会</td><td>御坊日高広域での体験型観光ワンストップ化プロジェクト</td><td>1,500</td></tr><tr><td>紀南エリアサイクルツーリズム協議会 一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構</td><td>～自転車で熊野を一周～ 『クマイチ KUMAICH I』プロジェクト</td><td>3,000</td></tr><tr><td>梅酒ツーリズム事業実行委員会</td><td>紀州田辺を梅酒の聖地に！梅酒ツーリズムプロジェクト</td><td>3,000</td></tr><tr><td>串本町</td><td>宇宙（そら）と海と大地につながる町・南紀串本プロジェクト</td><td>524</td></tr></table>	市町村名等	事業名	金額	御坊日高教育旅行誘致協議会	御坊日高広域での体験型観光ワンストップ化プロジェクト	1,500	紀南エリアサイクルツーリズム協議会 一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構	～自転車で熊野を一周～ 『クマイチ KUMAICH I』プロジェクト	3,000	梅酒ツーリズム事業実行委員会	紀州田辺を梅酒の聖地に！梅酒ツーリズムプロジェクト	3,000	串本町	宇宙（そら）と海と大地につながる町・南紀串本プロジェクト	524
市町村名等	事業名	金額																	
御坊日高教育旅行誘致協議会	御坊日高広域での体験型観光ワンストップ化プロジェクト	1,500																	
紀南エリアサイクルツーリズム協議会 一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構	～自転車で熊野を一周～ 『クマイチ KUMAICH I』プロジェクト	3,000																	
梅酒ツーリズム事業実行委員会	紀州田辺を梅酒の聖地に！梅酒ツーリズムプロジェクト	3,000																	
串本町	宇宙（そら）と海と大地につながる町・南紀串本プロジェクト	524																	
4	未来を彩る花の郷づくり事業	8,448	5,636	未来の景観資産となる花の名所を創造し、交流人口の増加や地域への愛着醸成により地域の活性化を図った（補助2件）。															
5	まちの賑わい空間創出プロジェクト事業	5,183	2,758	住民等のまちづくりへの機運を醸成し、地域主体でまちの賑わいを創出するため、フォーラムの開催や市町へのアドバイザー派遣を行った。															

II 土地利用対策費

1	土地利用調整事業	3,565	2,957	和歌山県土地利用基本計画による土地利用の総合調整や土地売買等届出制度の運営を通じて総合的かつ計画的な県土の利用を図った。
2	地価調査事業	15,581	15,510	7月1日を基準として県内213基準地点の地価を判定し、公表を行った。

III 水資源対策費

1	水資源対策事業	704	617	水資源の有効活用の促進を図るとともに、その重要性について啓発活動を実施した。
2	紀の川流域地域整備振興事業	23	22	紀の川流域地域の振興を図るための和歌山県地域振興基金を積み立てた。
3	大滝ダム維持管理負担事業	35,124	32,787	大滝ダムの維持管理費等に対する県の利水負担金を支出した。

移住定住推進課

I 計画調査費

1	紀伊半島地域振興対策事業	14,320	12,303	紀伊半島の振興と活性化を目的に、半島地域振興対策協議会による半島振興施策の充実に向けた取組、半島振興計画の推進など、半島振興に資する各種事業を実施した。
2	交流企画事業	8,411	7,185	本県の自然、歴史、文化などを活かし、都市住民の移住・交流を推進するため、移住に関する全国組織等を活用し情報発信を実施した。
3	ふるさと生活圏活性化支援事業	10,595	10,426	持続可能な地域づくりを推進するため、ふるさと生活圏の維持・活性化に向けた取組に対する補助を行った。また、地域おこし協力隊の受入れ拡大のため、研修会や合同募集説明会を開催した。
4	わかやま移住定住総合戦略事業	132,123	124,463	本県への移住を推進するため、移住フェアや相談会の開催、お試し移住や関係人口創出に向けた取組、起業・空き家利活用支援等により、移住者の「くらし・しごと・住まい」について、きめ細かなアプローチとサポートを実施した。
5	わかやま移住定住支援センター運営事業	40,625	37,515	本県への移住を推進するため、移住・定住や空き家の利活用に関する総合相談窓口の運営、移住希望者の現地案内等を実施した。

総合交通政策課

I 企画総務費

1	関西国際空港整備促進事業	2,025	976	関西国際空港全体構想促進協議会等との連携のもと、集客・利用促進事業等により関西国際空港の需要喚起に取り組んだ。
---	--------------	-------	-----	---

II 交通対策費

1	太平洋新国土軸・紀淡海峽ルート・フリーゲージトレイン整備促進事業	3,423	1,594	太平洋新国土軸構想推進協議会等との連携のもと、紀淡海峽ルートを含む太平洋新国土軸構想の実現を図るため、要望及び広報活動を実施した。
2	地域交通確保維持改善事業	82,184	80,396	地域間幹線系統を運行する路線バス事業者に対し、運行費等の助成を行った。また将来

	業			にわたる地域公共交通ネットワークの維持・確保を図るため、和歌山県地域公共交通計画を策定した。
3	運輸振興助成事業	149,058	149,058	公共輸送機関の輸送力の確保、コスト上昇の抑制を図るとともに、地域交通における輸送サービスの改善のため、（公社）和歌山県バス協会及び（公社）和歌山県トラック協会に対し助成した。
4	和歌山電鐵貴志川線支援事業	34,213	34,059	和歌山電鐵（株）が行う輸送の安全を確保するために必要な設備の整備に対し、和歌山市、紀の川市とともに助成した。
5	地域生活交通確保支援事業	4,954	2,890	地域交通の課題を抱える市町村に対し支援アドバイザーの派遣や、実証運行の経費に対して助成した。
6	わかやま交通・運輸事業者支援事業	389,788	388,407	燃料等の高騰により大きな影響を受けている交通事業者及び貨物自動車運送事業者の負担軽減を図るため、燃料費等の一部について助成した。
人権政策課				
I	社会福祉総務費			
1	人権相談窓口設置事業	4,086	4,083	（公財）和歌山県人権啓発センター等に人権相談窓口を設置し、様々な人権相談に対応した。また、人権相談ネットワーク協議会を開催し、各相談機関との連携強化と相談担当者のスキルアップを図った。
2	インターネット上の人権侵害対策事業	4,831	4,676	インターネット上の人権侵害を防止するための啓発等を実施するとともに、差別書き込みのモニタリングを実施した。
人権施策推進課				
I	社会福祉総務費			
1	人権啓発事業	15,798	15,455	関係機関と連携を深めながら、各種啓発事業を実施し、幅広く県民に対する人権尊重の普及高揚に取り組んだ。
2	人権尊重の社会づくり推進事業	20,779	19,662	市町村が実施する人権啓発事業について支援を行うとともに、企業、NPO等と協働して人権尊重の社会づくりに取り組むため「わかやま人権パートナーシップ推進事業」を実施した（協定締結団体：387団体　うち令和5年度新規協定締結団体：28団体）。
3	人権啓発センター運営補助事業	60,184	60,056	人権文化の創造のため、人権に関する情報の収集、提供及び人権啓発活動等の拠点である（公財）和歌山県人権啓発センターの運営費を助成した。
4	人権啓発推進事業	9,248	9,248	県民の人権意識の普及高揚を図るための各種啓発事業を（公財）和歌山県人権啓発センターに委託し実施した。

				・各種研修会、講演会の実施 ・人権ポスター等の作品募集、展示 ・人権を考える強調月間等における啓発活動の実施（特別講演会：令和5年11月16日、〈会場〉118人〈オンライン〉135人） ・人権啓発教材の充実
5	人権研修支援事業	900	624	人権尊重の理念を普及させるため、県内企業、団体等を対象に令和5年11月30日（和歌山市）及び12月1日（田辺市）に「企業における人権」と題した研修会を開催した。